

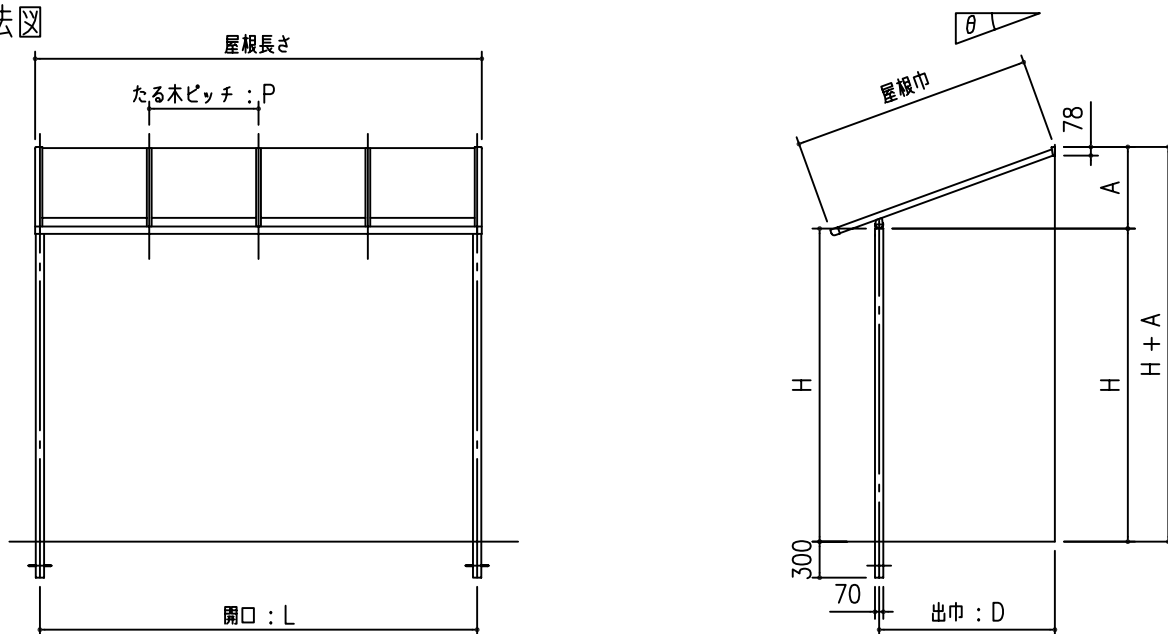
ファインテラス FG 型 角度自在納まり取付説明書

取付説明書 番号 ME-1843 改1

- 販売店、工事店様へのお願い。
 - テラス本体の取付説明書も合わせてお読みください。

規格寸法図

単体



	関東間 1.0 間	関東間 1.5 間	関東間 2.0 間	関東間 2.5 間	関東間 3.0 間	関西間 1.0 間	関西間 1.5 間	関西間 2.0 間	関西間 2.5 間	関西間 3.0 間
屋根長さ	1906	2815	3724	4641	5550	2102	3113	4124	5135	6146
屋根巾	3 尺 : 988, 4 尺 : 1292, 5 尺 : 1597, 6 尺 : 1902									
L	1826	2735	3644	4561	5470	2022	2976	3931	4998	5952
D	3 尺 : 865, 4 尺 : 1165, 5 尺 : 1465, 6 尺 : 1765									
H	2600									
P	911					1011				

注意

屋根傾斜角度 θ が 10° 以上の場合、奥行材（側枠、たる木、屋根材）を 1 尺大きいサイズで拾い出してください。
 ※ 屋根巾が 7 尺になるときは、補強桁仕様にしてください。

三角関数表

θ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
$\sin\theta$	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.1	0.12	0.14	0.16	0.17
$\cos\theta$	1	1	1	1	1	0.99	0.99	0.99	0.99	0.98
$\tan\theta$	0.02	0.03	0.05	0.07	0.09	0.11	0.12	0.14	0.16	0.18

θ	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
$\sin\theta$	0.19	0.21	0.22	0.24	0.26	0.28	0.29	0.31	0.33	0.34
$\cos\theta$	0.98	0.98	0.97	0.97	0.97	0.96	0.96	0.95	0.95	0.94
$\tan\theta$	0.19	0.21	0.23	0.25	0.27	0.29	0.31	0.32	0.34	0.36

θ	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
$\sin\theta$	0.36	0.37	0.39	0.41	0.42	0.44	0.45	0.47	0.48	0.5
$\cos\theta$	0.93	0.93	0.92	0.91	0.91	0.9	0.89	0.88	0.87	0.87
$\tan\theta$	0.38	0.4	0.42	0.45	0.47	0.49	0.51	0.53	0.55	0.58



梱包明細・組立手順

■ 梱包明細書

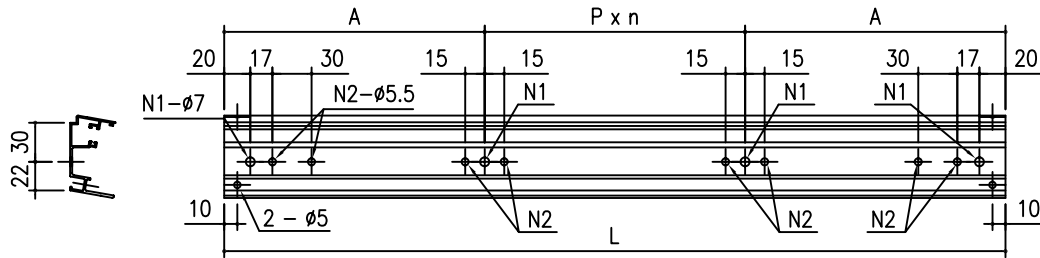
製品名称	製品記号	梱包明細	
角度自在納まり (関東圏)	■ JGTTY10D	角度自在たる木掛け L = 1908 1本	セット部品SE-1664-01 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ③ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑥ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY15D	角度自在たる木掛け L = 2817 1本	セット部品SE-1664-02 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ④ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑧ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY20D	角度自在たる木掛け L = 3726 1本	セット部品SE-1664-03 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑤ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑩ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY25D	角度自在たる木掛け L = 4643 1本	セット部品SE-1664-04 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑥ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑫ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY30D	角度自在たる木掛け L = 5552 1本	セット部品SE-1664-05 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑦ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ② たる木掛けカバー用シーラー ② φ5X12トラス3種 ⑭ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ⑧ φ4x20 組立ビス ④ コーチスクリュー-φ6X70 ① φ6用ワッシャー ① 取付説明書 ①
角度自在納まり (関西圏)	■ JGTTY10DW	角度自在たる木掛け L = 2104 1本	セット部品SE-1664-01 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ③ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑥ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY15DW	角度自在たる木掛け L = 3115 1本	セット部品SE-1664-02 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ④ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑧ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY20DW	角度自在たる木掛け L = 4126 1本	セット部品SE-1664-03 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑤ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑩ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY25DW	角度自在たる木掛け L = 5137 1本	セット部品SE-1664-04 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑥ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ① たる木掛けカバー用シーラー ① φ5X12トラス3種 ⑫ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ④ φ4x20 組立ビス ④ 取付説明書 ①
	■ JGTTY30DW	角度自在たる木掛け L = 3074 L/R 各1本	セット部品SE-1664-05 桁受けブラケット ② たる木掛けアタッチメント ⑦ 角度自在たる木掛け小口フタ ② たる木掛け連結カバー ② たる木掛けカバー用シーラー ② φ5X12トラス3種 ⑭ φ5X13セルフドリリングネジ ② φ4X13セルフドリリングネジ ⑧ φ4x20 組立ビス ④ コーチスクリュー-φ6X70 ① φ6用ワッシャー ① 取付説明書 ①

* 上記 ■ には色記号が入ります。(S: セピアブラック、H: ホワイト、T: CBブラウン、8: CBステン、9: ペールグレー)

組立手順

① ファインテラス たる木掛けの加工

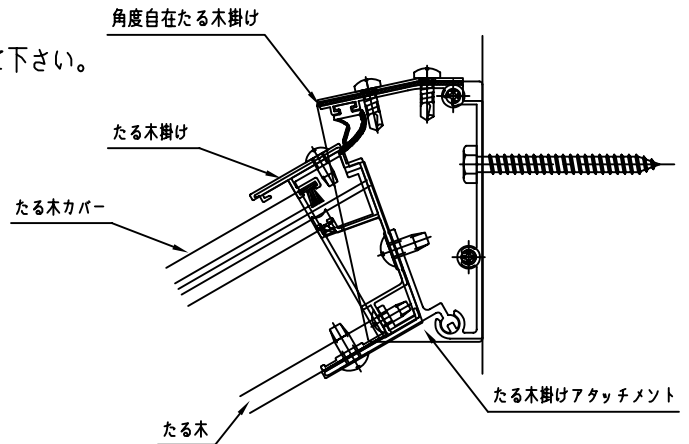
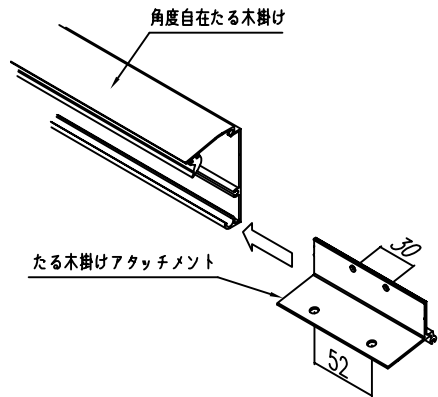
◎ たる木掛けに、角度自在たる木掛けアタッチメントを取付ける為の加工N2（N1は工場加工済み）をします。



一般	関西3.0間	6066	1011	1011	4	7	14
	関西2.5間	5055	1011	1011	3	6	12
	関西2.0間	4044	1011	1011	2	5	10
	関西1.5間	3033	1011	1011	1	4	8
	関西1.0間	2022	1011	-	-	3	6
	関東3.0間	5470	913	911	4	7	14
	関東2.5間	4561	914	911	3	6	12
	関東2.0間	3644	911	911	2	5	10
	関東1.5間	2735	912	911	1	4	8
	関東1.0間	1826	913	-	-	3	6
	適用	L	A	P	n	N1	N2

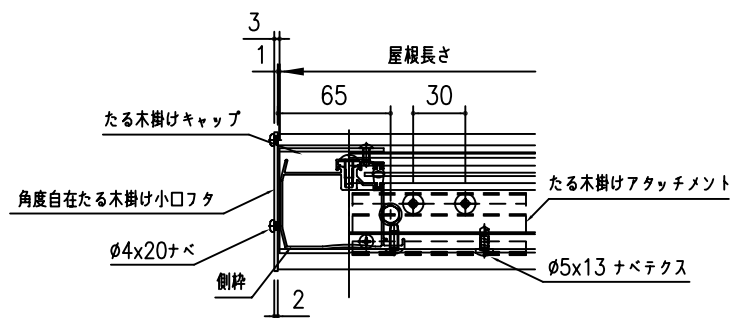
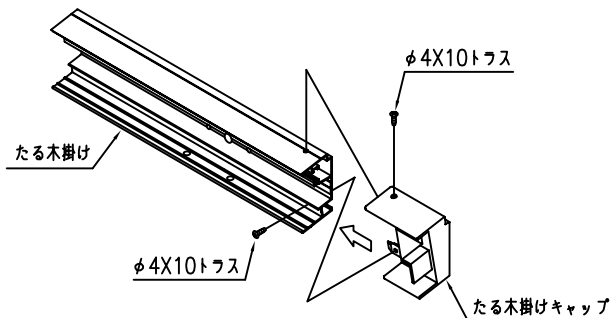
② たる木掛けアタッチメント取付

◎ 角度自在たる木掛けの溝に、たる木掛けアタッチメントを挿入して下さい。



③ たる木掛けの組立

◎ ファインテラスのたる木掛けに、たる木掛けキャップをφ4 × 10 トラスで固定してください。



組立手順

④ 角度自在たる木掛けの組立

- ◎ 角度自在たる木掛けに、角度自在たる木掛け小口フタを $\phi 4 \times 20$ 組立ビスで固定してください。
- ◎ 角度自在たる木掛けの高さ (A寸法) を決めて $\phi 6 \times 70$ コーチスクリューで固定してください。

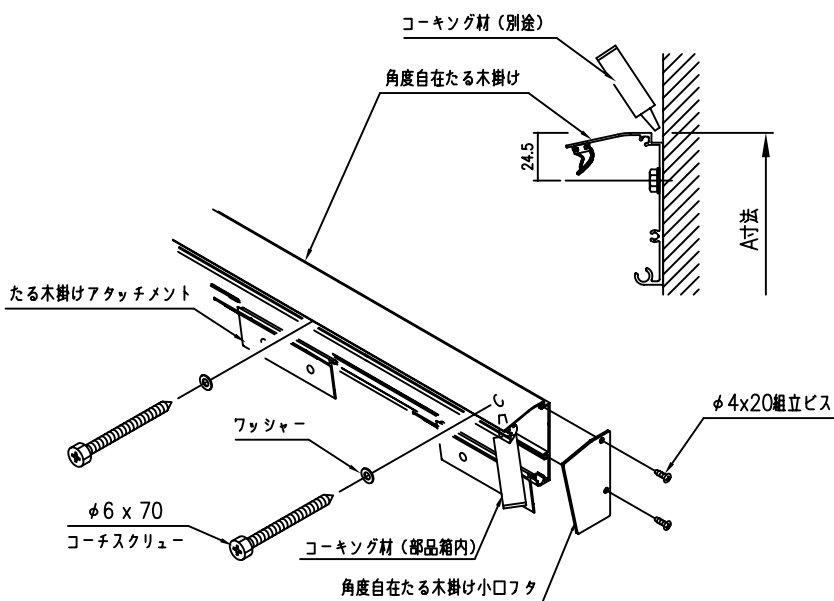
お願い

- ・ A 寸法の計算は、巻末の納まり図を参照して下さい。

- ◎ たる木掛けの上面に、コーキング (別途) をしてください。

お願い

- ・ コーチスクリューの下孔は $\phi 4.5$ 深さ 50 mm 以下にしてください。
- ・ コーチスクリューの下孔にはコーキング材 (部品箱内) を充てんしてください。



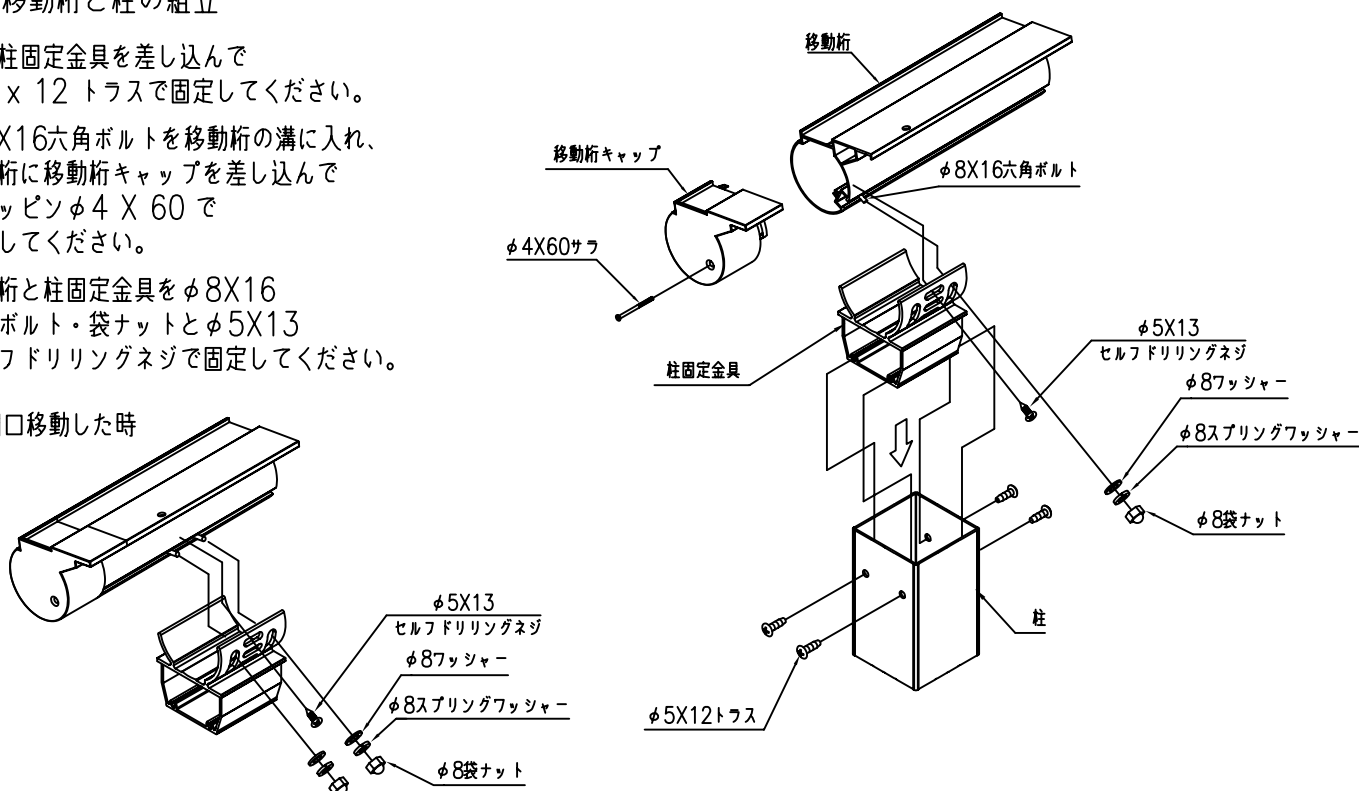
★ A 寸法参考表 ★

屋根角度	3°	5°	10°	15°	20°	25°	30°
出巾							
3尺: 865	183mm	213mm	289mm	368mm	451mm	540mm	636mm
4尺: 1165	199mm	239mm	342mm	449mm	560mm	680mm	809mm
5尺: 1465	214mm	265mm	395mm	529mm	669mm	820mm	983mm
6尺: 1765	230mm	292mm	448mm	609mm	779mm	959mm	1156mm

⑤ 移動桁と柱の組立

- ◎ 柱に柱固定金具を差し込んで $\phi 5 \times 12$ トラスで固定してください。
- ◎ $\phi 8 \times 16$ 六角ボルトを移動桁の溝に入れ、移動桁に移動桁キャップを差し込んで皿タッピン $\phi 4 \times 60$ で固定してください。
- ◎ 移動桁と柱固定金具を $\phi 8 \times 16$ 六角ボルト・袋ナットと $\phi 5 \times 13$ セルフドリリングネジで固定してください。

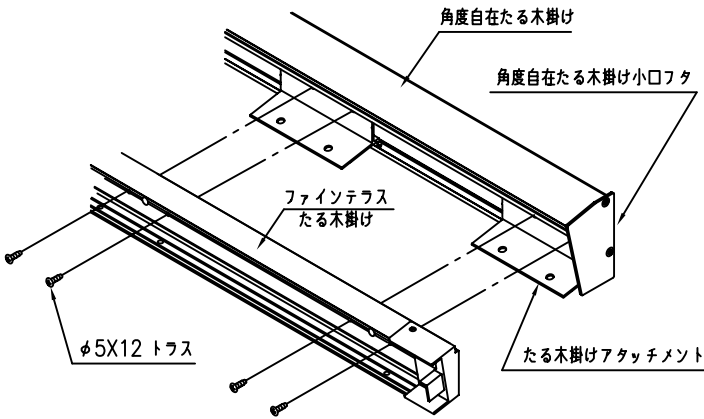
※ 柱を開口移動した時



組立手順

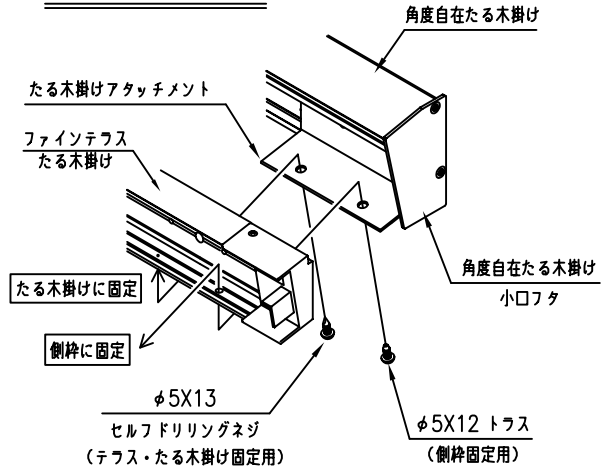
⑥ 角度自在たる木掛けと、たる木掛けの組立

- ◎ たる木掛けアタッチメントに、ファインテラスのたる木掛けをφ5X12 トラスで取付けます。



⑦ 側枠・たる木と移動桁の組立

図-1 (B部詳細図)

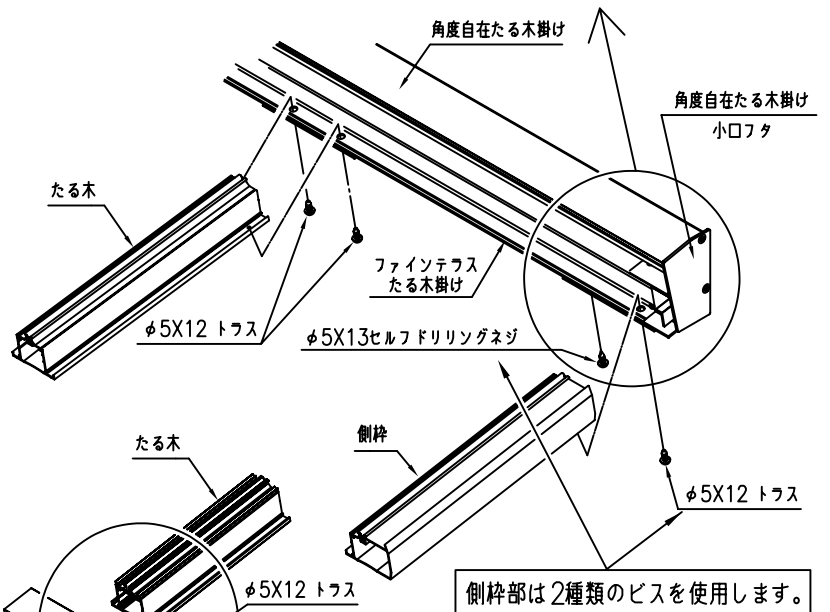
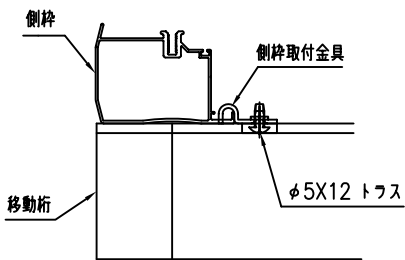


ポイント

- ・側枠部は2種類のビスを使用して組み立てます。(図-1参照)

お願い

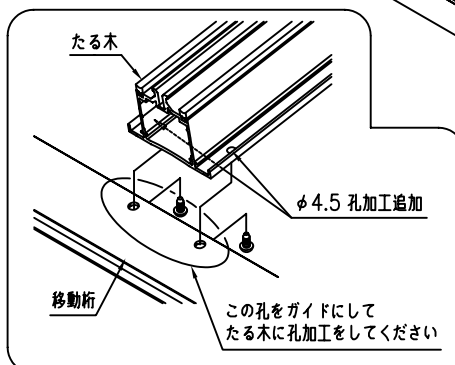
- ・側枠取付金具で移動桁と側枠を仮固定し、柱の垂直を確認して本締めしてください。



- ◎ たる木とたる木掛けをφ5X12トラスで固定してください。
- ◎ たる木と移動桁をφ5X12トラスで固定してください。

お願い

- ・たる木と移動桁を固定する為移動桁の孔をガイドにして、たる木にφ4.5の下孔加工を追加してください。
- ・側枠・たる木を移動桁に固定する際は、必ず柱の垂直をご確認下さい。



※ この後、ファインテラス 取付説明書をご参照の上、施工して下さい。

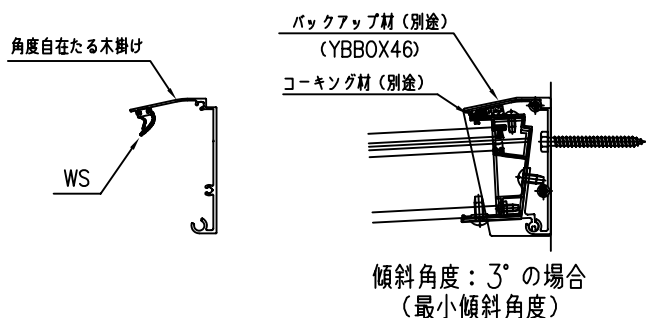
組立手順

★ 調整角度 10° 以下の場合 ★

- ◎ 角度自在たる木掛けに付いている WS を外し、バックアップ材を詰めてシーリングをして下さい。

お願い

- ・ バックアップ材は、YBBOX46 を別途手配して下さい。

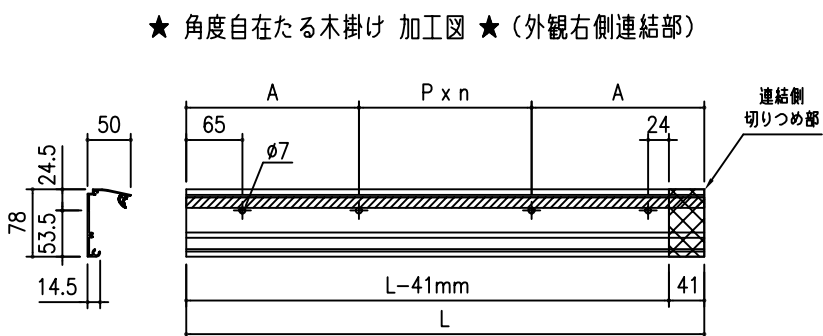


⑧ 角度自在たる木掛けの加工 (連棟時のみ)

- ◎ 連棟の場合のみ、連結する側を 41mm 切りつめて下さい。

お願い

- ・ 関西間 3.0 間の場合は、切りつめる必要はありません。
- ・ 本図は外観左側です。外観右側の場合は、逆を切りつめて下さい。



⑨ 連棟 及び 関西間 3.0 間の組立

- ◎ 一方の角度自在たる木掛けの溝に、連結部に来たる木掛けアタッチメントを1つ挿入して下さい。

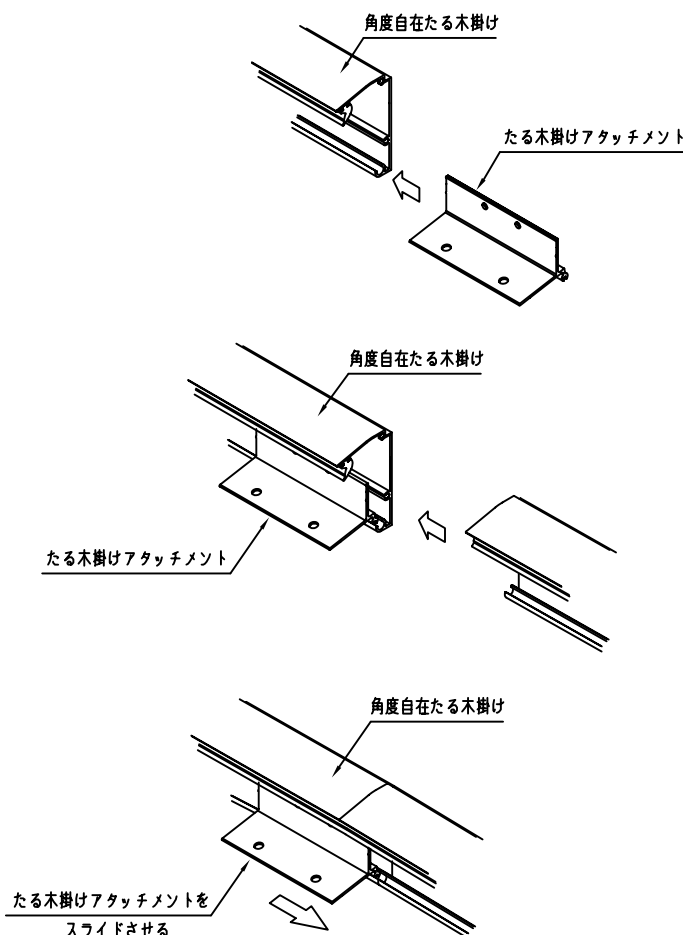
- ※ その他のアタッチメントは、それぞれの角度自在たる木掛けに挿入しておきます。

- ◎ 一方の角度自在たる木掛けを躯体に固定した後、もう一方を合わせて固定して下さい。

お願い

- ・ 2本の角度自在たる木掛けは、必ず水平に取付けて下さい。

- ◎ 連結部用のたる木掛けアタッチメントを連結部と部品の中央が合う位置までスライドさせて下さい。



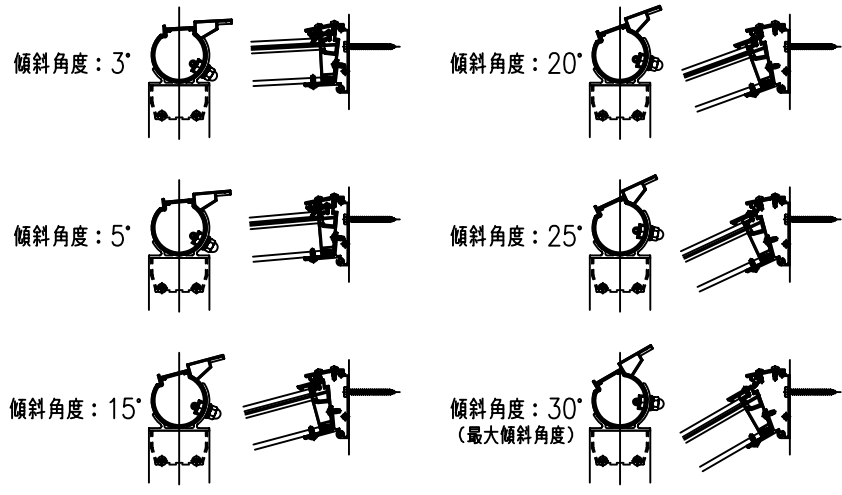
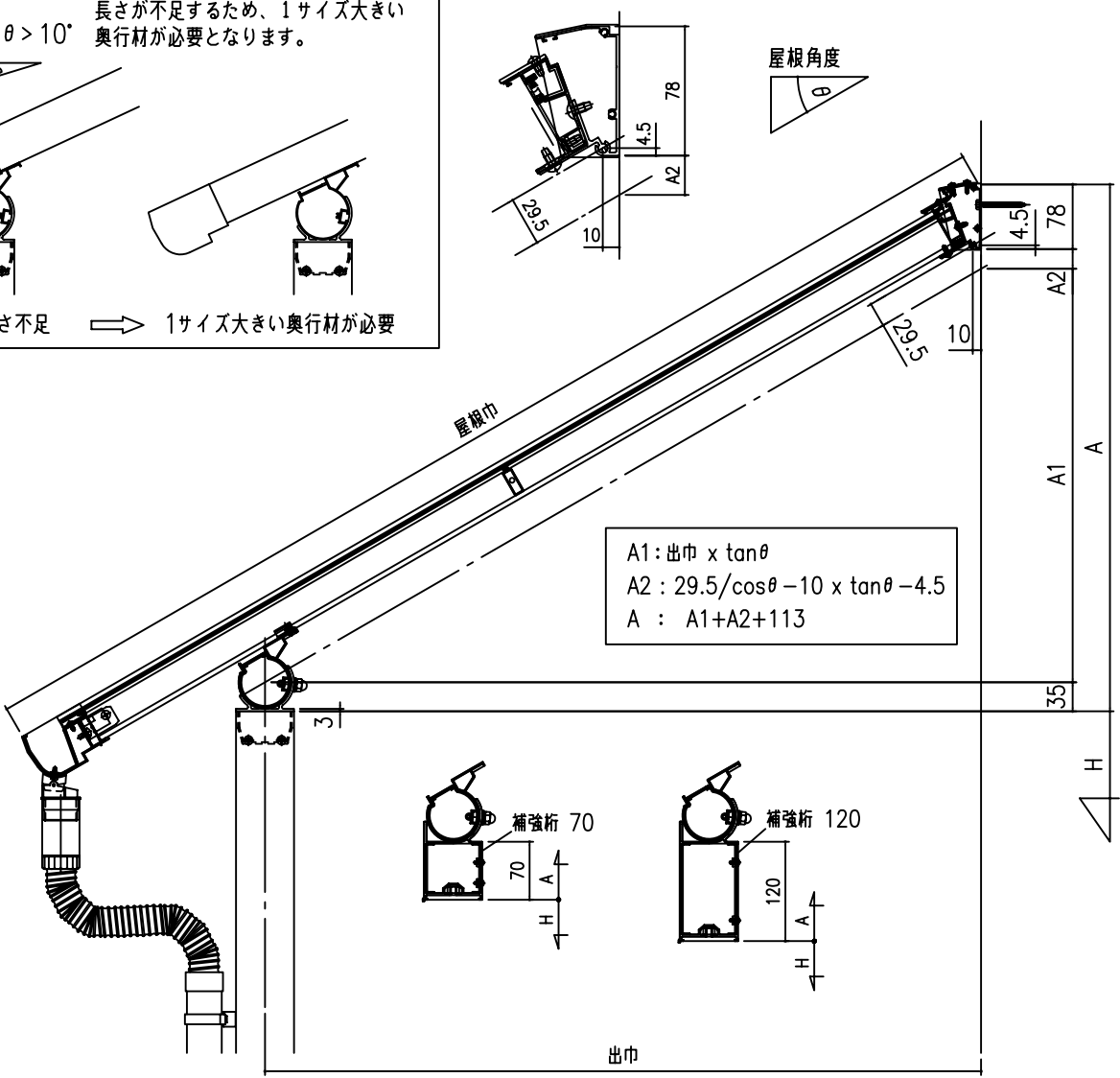
- ※ この後、ファインテラス 取付説明書 及び 単体の取付説明書をご参照の上、施工して下さい。

基本納まり図 ファインテラスFG型

※屋根角度が10°を超えると奥行材の長さが不足するため、1サイズ大きい奥行材が必要となります。

屋根角度： $\theta > 10^\circ$

奥行材長さ不足 → 1サイズ大きい奥行材が必要



A寸法参考表

600N	3尺	4尺	5尺	6尺
出巾	865	1165	1465	1765
3°	183	199	214	230
5°	213	239	265	292
10°	289	342	395	448
15°	368	449	529	609
20°	451	560	669	779
25°	540	680	820	959
30°	636	809	983	1156

※上記表は移動柵タイプであり補強桁を含んでおりません。
 補強桁70を使用のときは67mm、補強桁120を使用のときは117mmを加算して下さい。
 ※出巾6尺（屋根巾7尺）のときは補強桁を使用して下さい。

Memo

Handwriting practice area consisting of 12 horizontal dotted lines.

分度器

